＜景気判断の推移＞

項目		2020 年 2 月	3 月	4 月
景気全体		新型肺炎の影響等がみられているが、基調としては全体として拡大している。	基調としては全体として拡大しているが、足もとでは新型コロナウイルス感染症の影響等が広範化している。	新型コロナウイルス感染症の影響が一段と広範化している。
需要項目	個人消費	新型肺炎の影響等がみられているが、基調としては堅調に推移している。	足もとでは新型コロナウイルス感染症の影響等が広範化している。	足もとでは新型コロナウイルス感染症の影響が一段と広範化している。
	観光	新型肺炎の影響等がみられているが、基調としては好調に推移している。	足もとでは新型コロナウイルス感染症の影響等が広範化している。	足もとでは新型コロナウイルス感染症の影響が一段と広範化している。
	公共投資	底堅く推移している。	底堅く推移している。	底堅く推移している。
	設備投資	増加基調にある。	増加基調にある。	増加基調にある。
	住宅投資	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
雇用・所得		改善している。	基調としては改善している。	足もとでは新型コロナウイルス感染症の影響がみられている。
先行き		拡大基調が続くとみられる。	基調としては全体として拡大を続けるが、新型コロナウイルス感染症の影響等を受けるとみられる。	引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けるとみられる。

項目		2020 年 5 月	6 月	7 月
景気全体		新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しさを増している。	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況が続いている。	一部に回復の動きがみられるが、新型コロナウイルス感染症の影響が残る中、厳しい状況が続いている。
需要項目	個人消費	足もとでは新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しさを増している。	足もとでは新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況が続いている。	回復の動きがみられる。
	観光	足もとでは新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しさを増している。	足もとでは新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況が続いている。	回復の動きがみられるが、厳しい状況が続いている。
	公共投資	底堅く推移している。	底堅く推移している。	底堅く推移している。
	設備投資	増加基調にある。	増加基調にある。	弱めの動きとなっている。
	住宅投資	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
雇用・所得		足もとでは新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きがみられ始めている。	足もとでは新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きがみられている。	一段と弱い動きがみられている。
先行き		引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けるとみられる。	引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けるとみられる。	引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けるとみられる。

項目		2020年8月	9月	10月
景気全体		一部に回復の動きがみられるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況が続いている。	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況が続いている。	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況が続いている。
需要項目	個人消費	回復の動きがみられる。	厳しい状況が続いている。	厳しい状況が続いている。
	観光	回復の動きがみられるが、厳しい状況が続いている。	厳しい状況が続いている。	厳しい状況が続いている。
	公共投資	底堅く推移している。	底堅く推移している。	底堅く推移している。
	設備投資	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
	住宅投資	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
雇用・所得		悪化しつつある。	悪化しつつある。	悪化しつつある。
先行き		引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けるとみられる。	引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けるとみられる。	引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けるとみられる。

項目		2020年11月	12月	2021年1月
景気全体		一部に回復の動きがみられるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況が続いている。	引き続き厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。	引き続き厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。ただし、足もとでは、感染症の再拡大の影響がみられている。
需要項目	個人消費	厳しい状況が続いている。	厳しい状況が続いている。	厳しい状況が続いている。
	観光	一部に回復の動きがみられるが、厳しい状況が続いている。	引き続き厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。	引き続き厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。ただし、足もとでは、感染症の再拡大の影響がみられている。
	公共投資	底堅く推移している。	底堅く推移している。	底堅く推移している。
	設備投資	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
	住宅投資	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
雇用・所得		悪化しつつある。	ひと頃に比べて悪化している。	ひと頃に比べて悪化している。
先行き		引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けるとみられる。	引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けるとみられる。	引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けるとみられる。

項目		2021年2月	3月	4月
景気全体		厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きも一服している。	感染症の再拡大の影響を受けて下押し圧力が強まり、厳しい状況にある。	厳しい状況にあるが、一部に持ち直しの動きがみられる。
需要項目	個人消費	厳しい状況が続いている。	厳しい状況が続いている。	厳しい状況が続いている。
	観光	厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きも一服している。	感染症の再拡大の影響を受けて下押し圧力が強まり、厳しい状況にある。	厳しい状況にあるが、一部に持ち直しの動きがみられる。
	公共投資	底堅く推移している。	底堅く推移している。	底堅く推移している。
	設備投資	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。	下げ止まりつつある。
	住宅投資	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
雇用・所得		ひと頃に比べて悪化している。	ひと頃に比べて悪化している。	ひと頃に比べて悪化している。
先行き		感染症の再拡大の影響から、下押し圧力の強い状況が続くとみられる。	引き続き感染症の影響を受けるとみられる。	引き続き感染症の影響を受けるとみられる。

項目		2021 年 5 月	6 月	7 月
景気全体		厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きも一服している。	厳しい状況にあるなか、下押し圧力が強まっている。	厳しい状況にあるなか、引き続き強い下押し圧力がみられている。
需要項目	個人消費	厳しい状況が続いている。	厳しい状況が続いている。	厳しい状況が続いている。
	観光	厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きも一服している。	厳しい状況にあるなか、下押し圧力が強まっている。	厳しい状況にあるなか、引き続き強い下押し圧力がみられている。
	公共投資	底堅く推移している。	底堅く推移している。	底堅く推移している。
	設備投資	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。
	住宅投資	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
雇用・所得		ひと頃に比べて悪化している。	ひと頃に比べて悪化している。	ひと頃に比べて悪化している。
先行き		引き続き感染症の影響を受けるとみられる。	引き続き感染症の影響を受けるとみられる。	引き続き感染症の影響を受けるとみられる。

項目		2021年8月	9月	10月
景気全体		厳しい状況にあるなか、引き続き強い下押し圧力がみられている。	引き続き厳しい状況にある。	引き続き厳しい状況にある。
需要項目	個人消費	厳しい状況が続いている。	厳しい状況が続いている。	厳しい状況が続いている。
	観光	厳しい状況にあるなか、引き続き強い下押し圧力がみられている。	引き続き厳しい状況にある。	引き続き厳しい状況にある。
	公共投資	底堅く推移している。	底堅く推移している。	底堅く推移している。
	設備投資	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。
	住宅投資	弱めの動きとなっている。	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。
雇用・所得		ひと頃に比べて悪化している。	ひと頃に比べて悪化している。	ひと頃に比べて悪化している。
先行き		引き続き感染症の影響を受けるとみられる。	引き続き感染症の影響を受けるとみられる。	引き続き感染症の影響を受けるとみられる。

項目		2021年11月	12月	2022年1月
景気全体		引き続き厳しい状況にある。	引き続き厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。	引き続き厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。
需要項目	個人消費	厳しい状況が続いている。	サービス消費を中心に、感染症の影響による下押し圧力が続いているものの、足もとでは持ち直しの動きがみられる。	サービス消費を中心に、感染症の影響による下押し圧力が続いているものの、持ち直しの動きがみられる。
	観光	引き続き厳しい状況にある。	引き続き厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。	引き続き厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。
	公共投資	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	設備投資	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。
	住宅投資	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。
雇用・所得		ひと頃に比べて悪化している。	ひと頃に比べて悪化している。	ひと頃に比べて悪化している。
先行き		厳しい状況が続くものの、感染症の影響が和らいでいけば、徐々に持ち直しに向かっていくとみられる。	厳しい状況が続くものの、感染症の影響が和らいでいけば、持ち直しの動きがより明確になっていくとみられる。	感染症の再拡大の影響を受けるとみられる。

項目		2022 年 2 月	3 月	4 月
景気全体		厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが弱まっている。	厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが弱まっている。	厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。
需要項目	個人消費	持ち直しの動きが続いているものの、サービス消費を中心に、感染症の再拡大の影響による下押し圧力が強まっている。	持ち直しの動きが続いているものの、サービス消費を中心に、感染症の影響による下押し圧力がみられている。	感染症の影響によるサービス消費を中心とした下押し圧力が和らぐもとで、持ち直している。
	観光	厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが弱まっている。	厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが弱まっている。	厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。
	公共投資	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	設備投資	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。
	住宅投資	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。
雇用・所得		ひと頃に比べて悪化している。	ひと頃に比べて悪化している。	ひと頃に比べて悪化している。
先行き		引き続き感染症の再拡大の影響を受けるとみられる。	引き続き感染症の影響を受けるとみられる。	厳しい状況が続くものの、感染症の影響が和らいでいけば、持ち直していくとみられる。

項目		2022 年 5 月	6 月	7 月
景気全体		厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。	厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。	厳しい状況にあるが、持ち直している。
需要項目	個人消費	感染症の影響によるサービス消費を中心とした下押し圧力が和らぐもとで、持ち直している。	感染症の影響によるサービス消費を中心とした下押し圧力が和らぐもとで、持ち直している。	感染症の影響によるサービス消費を中心とした下押し圧力が和らぐもとで、持ち直している。
	観光	厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。	厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。	厳しい状況にあるが、持ち直している。
	公共投資	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	設備投資	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。	下げ止まっている。
	住宅投資	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。
雇用・所得		ひと頃に比べて悪化している。	改善の動きがみられるが、全体としてはなお弱めとなっている。	改善の動きがみられるが、全体としてはなお弱めとなっている。
先行き		厳しい状況が続くものの、感染症の影響が和らいでいけば、持ち直していくとみられる。	厳しい状況が続くものの、感染症の影響が和らいでいけば、持ち直していくとみられる。	感染症の影響による下押し圧力が和らぐもとで、持ち直しが続くとみられる。

項目		2022年8月	9月	10月
景気全体		厳しい状況にあるが、持ち直している。	厳しい状況にあるが、持ち直している。	持ち直している。
需要項目	個人消費	感染症の影響によるサービス消費を中心とした下押し圧力が和らぐもとで、持ち直している。	感染症の影響によるサービス消費を中心とした下押し圧力が和らぐもとで、持ち直している。	緩やかに増加している。
	観光	厳しい状況にあるが、持ち直している。	厳しい状況にあるが、持ち直している。	持ち直している。
	公共投資	緩やかに増加している。	高めの水準となっている。	高めの水準となっている。
	設備投資	下げ止まっている。	下げ止まっている。	下げ止まっている。
	住宅投資	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。
雇用・所得		改善の動きがみられるが、全体としてはなお弱めとなっている。	改善の動きがみられるが、全体としてはなお弱めとなっている。	改善の動きがみられるが、全体としてはなお弱めとなっている。
先行き		感染症の影響による下押し圧力を受けつつも、持ち直しが続くとみられる。	感染症の影響による下押し圧力を受けつつも、持ち直しが続くとみられる。	持ち直しが続くとみられる。

項目		2022年11月	12月	2023年1月
景気全体		持ち直している。	持ち直している。	持ち直している。
需要項目	個人消費	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	観光	持ち直している。	持ち直している。	持ち直している。
	公共投資	高めの水準となっている。	高めの水準となっている。	このところ弱めの動きとなっている。
	設備投資	持ち直しの動きがみられる。	持ち直しの動きがみられる。	持ち直しの動きがみられる。
	住宅投資	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。
雇用・所得		改善の動きが続いている。	改善の動きが続いている。	改善の動きが続いている。
先行き		持ち直しが続くとみられる。	持ち直しが続くとみられる。	持ち直しが続くとみられる。

項目		2023年2月	3月	4月
景気全体		持ち直している。	持ち直している。	回復している。
需要項目	個人消費	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	観光	持ち直している。	持ち直している。	回復している。
	公共投資	このところ弱めの動きとなっている。	このところ弱めの動きとなっている。	足もとでは増加している。
	設備投資	持ち直しの動きがみられる。	持ち直しの動きがみられる。	持ち直している。
	住宅投資	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。
雇用・所得		改善の動きが続いている。	改善の動きが続いている。	改善の動きが続いている。
先行き		持ち直しが続くとみられる。	持ち直しが続くとみられる。	回復が続くとみられる。

項目		2023年5月	6月	7月
景気全体		回復している。	回復している。	回復している。
需要項目	個人消費	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	観光	回復している。	回復している。	回復している。
	公共投資	高めの水準で推移している。	高めの水準で推移している。	高めの水準で推移している。
	設備投資	持ち直している。	持ち直している。	持ち直している。
	住宅投資	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。	弱めの動きとなっている。
雇用・所得		改善の動きが続いている。	改善の動きが続いている。	改善の動きが続いている。
先行き		回復が続くとみられる。	回復が続くとみられる。	回復が続くとみられる。

項目		2023 年 8 月	9 月	10 月
景気全体		回復している。	天候要因による一時的な下押し圧力を受けつつも、基調として回復している。	拡大基調にある。
需要項目	個人消費	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	観光	回復している。	天候要因による一時的な下押し圧力を受けつつも、基調として回復している。	拡大基調にある。
	公共投資	高めの水準で推移している。	高めの水準で推移している。	高めの水準で推移している。
	設備投資	持ち直している。	持ち直している。	持ち直している。
	住宅投資	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。	下げ止まっている。
雇用・所得		改善の動きが続いている。	改善の動きが続いている。	改善の動きが続いている。
先行き		回復が続くとみられる。	回復が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。

項目		2023年11月	12月	2024年1月
景気全体		拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
需要項目	個人消費	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	観光	拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
	公共投資	高めの水準で推移している。	高めの水準で推移している。	増加している。
	設備投資	持ち直している。	持ち直している。	持ち直している。
	住宅投資	下げ止まっている。	底堅く推移している。	底堅く推移している。
雇用・所得		改善の動きが続いている。	所得情勢に改善がみられるもとで、緩やかに改善している。	緩やかに改善している。
先行き		拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。

項目		2024 年 2 月	3 月	4 月
景気全体		拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
需要項目	個人消費	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	観光	拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
	公共投資	増加している。	増加している。	増加している。
	設備投資	持ち直している。	持ち直している。	持ち直している。
	住宅投資	底堅く推移している。	底堅く推移している。	底堅く推移している。
雇用・所得		緩やかに改善している。	緩やかに改善している。	緩やかに改善している。
先行き		拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。

項目		2024年5月	6月	7月
景気全体		拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
需要項目	個人消費	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	観光	拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
	公共投資	増加している。	増加している。	増加している。
	設備投資	持ち直している。	持ち直している。	持ち直している。
	住宅投資	底堅く推移している。	底堅く推移している。	底堅く推移している。
雇用・所得		緩やかに改善している。	緩やかに改善している。	緩やかに改善している。
先行き		拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。

項目		2024 年 9 月	10 月	11 月
景気全体		拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
需要項目	個人消費	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	観光	拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
	公共投資	増加している。	増加している。	増加している。
	設備投資	持ち直している。	持ち直している。	持ち直している。
	住宅投資	底堅く推移している。	底堅く推移している。	底堅く推移している。
雇用・所得		緩やかに改善している。	緩やかに改善している。	緩やかに改善している。
先行き		拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。

項目		2024 年 12 月	2025 年 1 月	2 月
景気全体		拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
需要項目	個人消費	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	観光	拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
	公共投資	増加している。	増加している。	増加している。
	設備投資	持ち直している。	持ち直している。	持ち直している。
	住宅投資	底堅く推移している。	底堅く推移している。	底堅く推移している。
雇用・所得		緩やかに改善している。	緩やかに改善している。	緩やかに改善している。
先行き		拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。

項目		2025 年 3 月	4 月	5 月
景気全体		拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
需要項目	個人消費	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	観光	拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
	公共投資	増加している。	増加している。	高めの水準となっている。
	設備投資	持ち直している。	持ち直している。	持ち直している。
	住宅投資	底堅く推移している。	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
雇用・所得		緩やかに改善している。	緩やかに改善している。	緩やかに改善している。
先行き		拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。

項目		2025 年 6 月	7 月	9 月
景気全体		拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
需要項目	個人消費	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	観光	拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
	公共投資	高めの水準となっている。	高めの水準となっている。	高めの水準となっている。
	設備投資	持ち直している。	横ばい圏内の動きとなっている。	横ばい圏内の動きとなっている。
	住宅投資	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
雇用・所得		緩やかに改善している。	緩やかに改善している。	緩やかに改善している。
先行き		拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。

項目		2025 年 10 月	11 月	12 月
景気全体		拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
需要項目	個人消費	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	観光	拡大している。	拡大している。	拡大している。
	公共投資	高めの水準となっている。	高めの水準となっている。	高めの水準となっている。
	設備投資	横ばい圏内の動きとなっている。	横ばい圏内の動きとなっている。	持ち直している。
	住宅投資	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。	下げ止まっている。
雇用・所得		緩やかに改善している。	緩やかに改善している。	緩やかに改善している。
先行き		拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。

項目		2026年1月	2月	3月
景気全体		拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
需要項目	個人消費	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	観光	拡大している。	拡大している。	拡大している。
	公共投資	高めの水準となっている。	高めの水準となっている。	高めの水準となっている。
	設備投資	持ち直している。	持ち直している。	持ち直している。
	住宅投資	下げ止まっている。	持ち直している。	持ち直している。
雇用・所得		緩やかに改善している。	緩やかに改善している。	緩やかに改善している。
先行き		拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。

項目		2026 年 4 月	2026 年 5 月	2026 年 6 月
景気全体		拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
需要項目	個人消費	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	観光	拡大している。	拡大している。	拡大している。
	公共投資	高めの水準となっている。	増加している。	増加している。
	設備投資	持ち直している。	持ち直している。	持ち直している。
	住宅投資	持ち直している。	持ち直している。	持ち直している。
雇用・所得		緩やかに改善している。	緩やかに改善している。	緩やかに改善している。
先行き		拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。

項目		2026 年 7 月	2026 年 9 月	2026 年 10 月
景気全体		拡大基調にある。	拡大基調にある。	拡大基調にある。
需要項目	個人消費	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	観光	拡大している。	台風の影響がみられるものの、基調としては拡大している。	台風の影響がみられるものの、基調としては拡大している。
	公共投資	増加している。	増加している。	増加している。
	設備投資	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
	住宅投資	持ち直している。	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
雇用・所得		緩やかに改善している。	緩やかに改善している。	緩やかに改善している。
先行き		拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。	拡大基調が続くとみられる。